

令和4年度 学校関係者評価のまとめ

授業参観等での様子を見ると、子ども同士が対話を進めながら意欲的に学んでいる様子がどの教室でも見られ、学校全体で「協働の学び」が軌道に乗ってきているように感じる。それは、先生方一人一人が外部の専門的な指導者から指導を受ける研修体制を整えたり、先生方同士がラーニングコミュニティという授業研修グループを作ったりして、学校全体や個々の課題を明確にしながら日常的に授業づくりに励んでいただいた成果であると思う。

また、「協働の学び」の充実による子ども同士の関りは、人間関係づくりにも良い結果をもたらし、運動会や音楽会などの行事では、子ども同士で支え合いながら力を合わせて生き生きと取り組む姿がたくさん見られた。

更に今年度は、開校150周年を迎え、西小や地域に目を向けた学びが展開され、その学びがそれぞれの行事に生かされていて、たいへん充実した1年だったと感じている。また、そのことは我々地域住民にとってもたいへん喜ばしいことであった。

校長先生から示された次年度への展望では、今年度軌道に乗った「協働の学び」を更に充実させ、教育活動全般で取り組んでいくことや、地域と関わる活動を大切に探究の学びの推進が示されている。それらが実現されれば、地域のよさを生かした、より豊かで楽しい学校教育活動となり、一人一人の子どもたちがより生き生きと活躍する姿が期待できる。我々学校運営協議員も学校運営に関わる一員として、また地域住民の一員として、地域と学校の橋渡しができるよう精一杯取り組んでいきたい。

大町市立大町西小学校 学校運営協議会
会長 柳澤 英幸